

普通徴収申請書 の記入例

提出期限までに給与支払報告書をご提出いただいた後、芦北町で徴収区分を判断して納入通知書を送付します。給与支払報告書の内容だけでは判断できない事由もございますので、特別徴収できない理由がある場合は、あらかじめ対象者の給与支払報告書と一緒に提出してください。

＜留意点＞

- ① 「普通徴収申請書」は1枚作成してください。
- ② この申請書は、必ず普通徴収対象者の個人別明細書の上に添付してください。
- ③ この申請書及び異動届以外での“普通徴収希望”は原則認められません。
- ④ 乙欄及び退職の場合は、給与支払報告書の所定の欄に退職日等の必要事項を必ずご記入ください。
- ⑤ **なお、普通徴収申請書の提出がない場合、特別徴収対象者として取り扱います。**

普通徴収申請書		
令和8年1月16日		
<p>芦北町長様</p> <p>この用紙以降の者は、下記の理由で特別徴収できないため、普通徴収として申請します。</p>		
理由	略号	
退職者又は退職予定者（5月末まで）	A	6 人
他の事業所で特別徴収・乙欄該当者	B	2 人
毎月給与の支給がない方（休職含む）や給与が少なく税額が引けない方	C	人
個人事業者の事業専従者	D	人
受給者総人員が2人以下	E	人

◇芦北町外の受給者も含めた事業所の総人員が2人以下のことです。

事業所（主）名 (株)○△商事

◇提出日をご記入ください。

◇該当する理由欄に対象者数を記入ください。

◇芦北町では年間の給与支給額が103万円以下の場合、翌年度の住民税は非課税となり特別徴収税額が発生しません。給与少額の理由の目安にしてください。

◇事業専従者を特別徴収対象者にすることは可能です。特別徴収を希望される場合はこの人数に入れなさい。

◇事業所名をご記入ください。

※eLTAX及び磁気ディスクによる提出の場合は、給与支払報告書の摘要欄に特別徴収できない理由（A～Eの記号）を記入してください。

なお、乙欄及び退職の場合は給与支払報告書の所定の欄に必要事項が入力されていれば、摘要欄への切替理由の記入は不要です。

（提出後、普通徴収への切替理由について確認する場合がありますので、ご了承ください。）